

1. 件名：敦賀発電所敷地内破砕帯の調査に関する有識者会合について

2. 日時：平成27年3月5日（木）11時00分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階

4. 出席者

先方：日本原子力発電株式会社 小島常務取締役 他6名

当方：原子力規制庁 原子力規制部 安全規制管理官（地震・津波安全対策担当）付  
渡邊管理官補佐、海田安全審査官

5. 要旨

○先方から、有識者会合及び評価書案の今後の進め方について（添付資料「申し入れ」の1.）説明を受けた。

・当方からは、ピアレビュー会合を受けて、評価書案の修正を行っており、有識者にも後議論をいただいているところ。とりまとめの時期や、評価会合の開催に要否については未定、と回答した。

○先方から、評価書の規制委における扱いについて、「申し入れ」の3. 及び別紙2に基づき説明を受けた。

・当方からは、当方でも議論の上、回答について検討する、と回答した。

○先方から、「63の問題点」（「申し入れ」の2. 及び別紙1）について説明を受けた。

・当方からは、ご指摘の内容についてもピアレビューで言及があったものもあり、現在、有識者にも評価書案についてご議論をいただいているところである旨回答した。

○なお、先方からは、有識者会合の評価は「公権力の行使」であると理解しており、評価会合その他の何らかの場で、評価の根拠について説明を受け、必要な反論・弁論の機会が付与されるべきと考えているとの指摘があり、事業者との説明と議論の場を設けて欲しいという要望があった。

6. その他

添付資料

・申し入れ